

交流のひろば

おたより コーナー

息を合わせて

八木節音頭

北代田町 内田 久 64

今年も夏が過ぎるとともに、納涼祭の会場に流れていた八木節のリズムも聞かれなくなりました。上毛かるたには「そろいの仕度で八木節音頭」とありますが、群馬の夏は八木節とともに始まり、終わるようです。戦後来日したドイツ人指揮者は、

まちのニュース NEWS

75歳以上招き 盛大に祝賀会

大手町一丁目

敬老の日の九月十五日、大手町一丁目自治会では、同町公民館で敬老祝賀会を開催しました。会場の都合などで二十年ほど実施していませんでしたが、平成十二年にこの公民館が完成したことを機に再開。町内に住む七十五歳以上の

八木節について音楽的に完成された農民芸術だと絶賛。また、郷土の詩人・萩原朔太郎も、野蠻な中にも自然の美があり、生きた芸術であると評したということです。

わたしも子どもの時から八木節に親しみ、今では余生の楽しみとして仲間と一緒に練習に励んでいます。八木節は一人で演じられるものではなく、大勢の仲間との共同作業。音頭取りの調子の良い節回しとおはやし、の笛、鐘、鼓や、踊り子と息の合った演技ができた時は、言つに言われぬそう快感に浸ることが出来ます。これからも健康でいられる限り八木節にいそしみ、仲間との和を大事にしながら向上を目指します。そして、人々に愛される八木節の伝統を守りたいと願う今日このごろです。

まえばしの動物植物 ③

ウグイ

市自然環境保全推進委員

横室 文也



コイ目コイ科ウグイ属に分類され、ほぼ日本全国に分布。「鵜の食いたる魚」であることが名前の由来といわれています。地方によってイダヤアカハラなどの呼び名があり、本市近辺ではクキヤハヤなどと呼ばれています。

雑食性で、大きなものは体長が三十ほどになります。サクラの開花時季になると、雌雄共に体の側面に赤と黒の婚姻色が現れ、何百匹も集まって浅瀬のきれいな小石に産卵します。

さまざまな環境で住める魚ですが、生活排水など有機汚染には弱く、下流域では数が減ってきています。

人が招待され、今年は九十三歳までの二十五人が参加しました。楽しい会にするために、祝賀会の前にはカラオケ教室を開催。講師を招いて歌の練習も行いました。続いて行われた祝賀会は、早速その成果を披露したり、話に花を咲かせたりして、とても和やかな雰囲気。

